

# 第1回 運営推進会議議事録

日時：令和7年3月22日（土） 10:00～11:30

場所：ふるり咲楽1階フロア

- 1, 施設長挨拶  
ふるり咲楽
  
- 2, 代表取締役挨拶  
株式会社フルスリール  
代表取締役 山口淳也
  
- 3, 参加者の自己紹介
  
- 4, 利用登録状況
  
- 5, 生活介護登録状況
  
- 6, 行事・レク・研修・会議の実施報告
  
- 7, 事故報告・ヒヤリハット及び苦情報告
  
- 8, 認知症カフェ実施報告
  
- 9, 意見交換と評価（感想）
  
- 10, 閉会

### 1, 第1回ふり咲楽運営推進会議の開催についての挨拶

お時間になりましたので始めさせていただきます。本日はお忙しい中、皆様にはお集まりいただきましてありがとうございます。本来、半年ごとの推進会議となるのですが、予定より遅れてしまい、まもなく1年が経ってしまいますことを、お詫びいたします。

次第に沿って、この1年間の事業の状況を報告させていただきます。また、後ほど、質問や意見の交換をします。皆様からの意見をお聞きできたらと考えております。

今回は第一回目という事もありまして、代表取締役 山口淳也より挨拶をさせていただきます。

### 2, 代表取締役挨拶

いつもお世話になっております。本日は皆様お忙しいところ、当事業所の運営促進会議に参加いただきありがとうございます。

代表を務めております、山口です。高齢者、障害者を合わせ\_\_\_\_年、介護の事業に携わってきました。長くなればなるほどに、この事業にたいしての思いは強くなります。いつか事業を立ち上げ、目指す介護をしたい。そんな目標をもとにしてきました。

昨年、その思いが形になり、実現しました。利用者をはじめ、スタッフ、そして、その家族。誰もが安心して笑顔になれることこそが介護と考えております。また、お互いに感謝しあえることで良い関係を作っていると実感しています。

私たちは、利用者様や、そのご家族、スタッフの支えのもと、この1年を乗り切ってきました。まだまだ未熟ですが、頑張っまいます。今後もよろしく願いいたします。

### 3, 会議出席者

#### 【運営推進会議委員】

美園町内会長

豊川市民生児童委員協議会 1名

南部包括支援センター 1名

ご家族代表 3名

利用者 1名

#### 【ふり咲楽関係者】

代表取締役 1名

施設長 1名

また、美園町内会長様、南部包括支援センターの方に関しましては、書類での参加となっております。

#### 4, 利用登録者概要

令和7年2月現在

登録者数	19名
介護度別登録者数	要介護1(6名) 要介護2(6名) 要介護3(2名) 要介護4(1名)
	要支援1(2名) 要支援2(2名)
登録状況	月(10名) 火(6名) 水(10名) 木(10名) 金(8名)
平均年齢	82.5歳

#### 5, 障害者生活介護登録状況

現在、要支援1の方が1名、障害者生活介護でのご利用をされていますが、介護区分の変更があり、通所介護としての利用に変更。要支援2で通所サービスをご利用の方が、障害者生活介護を合わせた利用を開始予定となっております。

#### 6, 行事・レク・研修の実施報告

##### 【誕生日会実施報告】

7月 1名

9月 1名

12月 1名

1月 6名

内容：ちらし寿司(昼食)、誕生日ケーキ(おやつ)、手作りの雑貨プレゼント(ポーチ・手提げ等)

##### 【行事実施状況】

5月 ぎょぎょランド菖蒲園

6月 あじさい寺(普門寺)

7月 うなぎパイファクトリー見学

8月 ラグーナお買い物ツアー

9月 御油松並木資料館見学

11月 小原四季桜と紅葉狩り

12月 クリスマス会・ラグーナお買い物ツアー

1月 初詣(兎足神社・豊川稲荷)

2月 向山公園梅まつり

3月 お花見(予定)

その他、ギター生演奏会(月3~4回)、朗読(不定期)のボランティアの方が午後のレク時間に活躍をしてくれています。

3月より、ちょっとお出かけレクをしています。まずは火曜日で、日常に必要なも

のの買い物やちょっとした散歩にでかけています。近いけど車がないといけない、前はよく行った所に、希望者の方と出かけています。

#### 【研修報告】

4月 令和6年度事業計画報告

内容：令和6年度の目標と、理念に関して

5月 避難訓練

内容：帰所時間に合わせ、玄関と掃き出し窓より避難。点呼訓練。

入浴介助研修

内容：移乗、移動等の入浴時の介助。

6月 認知症連携推進研修会

内容：8050問題について、事例をもとに対処をグループワークにて検討。

事故発生時・ヒヤリハット・緊急時の対応

内容：事例集にて、対応を検討。報告書の書き方。

現任介護職員研修

内容：介護職員のための記録・報告の技術について事例をもとに考える。

適切な表現の方法を学ぶ。

7月 非常災害時の対応

内容：災害時の対応方法、担当の検討。必要物品の点検。

事業所としまして、災害時の避難に対応できるよう、ソーラーパネルや蓄電池、食料、水等の保管方法として、事業所と、近所にある自宅にも保管しています。また、暴風警報時も独居の方、ご家族にて見守りが出来ない方もいますので、事業は休みとなりませんので、お休みの際には連絡をください。万が一、道路の状況等でお迎えに行くことが不可能となる状況の時には連絡をさせていただきます。

感染症・食中毒の予防と対策

内容：感染症に関する対応、担当の検討。必要物品の点検。

8月 虐待防止研修

内容：事例をもとに検証し話し合う

まさか虐待とは…と、知らず知らずのうちにやってしましがちな高齢者様の虐待も多く、私たちは定期的に研修を受けています。対応の中で躊躇する時もありますが、その都度、職員間で役割をもって対応させていただいております。

#### 9月 現任介護職員研修

内容：介護実践に必要な観察のポイント

介護をしていく上で、利用者様の言葉をそのまま受けるのではなく、言葉の裏の背景、行動の意味、常時の変化を様々な視点から検討することが大切である。私たちデイサービスは、ご家族様の希望を含めて利用者様の希望を考慮し対応を考えています。

#### 11月 身体拘束防止研修

内容：身体拘束とは？実際の状況を考える。

身体拘束に関して、研修を受けていると、現場でよく見る状況も身体拘束だったのか！と気づかされることが多いです。ただ、安全のために避けることのできない状況があるのも事実です。この事業を開始する時に、緊急時のお泊りの対応を考え、入居施設に勉強に行きましたが、その時に身体拘束というものを実際に目にしました。デイサービスとは違い、常に誰かが近くにいる目を配らせることができない施設では、安全の確保として無くすことが出来ないのも事実ですが、よい方法を考え、人としての尊厳は守っていきたくてかんがえます。より良い方法を考えて試してみる中で、本当にそれが良いのかと考えさせられることも多いのが事実ですが、その中で、相手は私たちと同じ人間であること忘れてはいけないことだと思います。その中で、安全を考えた最善を探していくのも、私たちの役目であると考えています。

#### 1月 ハラスメント研修

内容：カスタマーハラスメントへの対応

現在は、まだカスタマーハラスメントを受けることはないですが、カスタマーハラスメントにおいて、職員への負担は大きくなります。適時対応をしていきたいと考えております。

#### 2月 ACPについて

内容：人生会議の進め方

自分の最期を家族と話し合っておくことで、家族も本人も安心して最期を迎えることができる。延命治療や、財産、その他、決めておくことについて話しあうことをACPといいます。私たちデイサービスとして、日頃の会話より確認しておくこともできるのではないかと考えております。

## 認知症と MCI

内容：認知症と MCI への対応と治療

認知症の手前、認知症かな？という段階を MCI と言います。この MCI の状態より治療を始めることで、進行を遅らせる効果が高くなると言われています。この状態での受診をし、早期治療をすることをお勧めします。また、認知症の薬も良くなってきています。

### 7, 事故報告・ヒヤリハット及び苦情報告

- ・ 9月にヒヤリハットが1件
- ・ 10月・2月に苦情が2件
- ・ 12月に事故が1件

内容としては

・ 9月のヒヤリハットに関しては、男性利用者様の行動に職員が大きな声で対応してしまったため、ビックリして暴力的な行動が出てしまいました。職員間で、話し合い、対応できる職員で対応し、苦手な職員は手を出さないとし、まずは対応できている職員の対応を見て勉強していただきました。現在の職員は、全員問題なく対応できています。

・ 10月の苦情が、歩行時に近くで見守りをする必要のある利用者様の送迎時に、利用者様から離れ、荷物を車に置きに行ってしまいました。その状況を送り出しのヘルパーの方が目撃し報告がありました。当時、入社間もなく、1人で送迎に出るようになったばかりで注意が足らなかったことが原因でした。状況を説明し、誘導時の注意を再指導し、他利用者様に関しての送迎時の注意点に関しても、再指導、再確認をしました。

・ 2月の苦情に関しましては送り出しのヘルパーの方が入る利用者様宅に早く迎えに行ってしまう、ヘルパーの方が、予定通りの支援が出来なかったという報告をいただきました。送り出しの支援のある利用者様に関して、時間を守れないとヘルパーの方迷惑をかけてしまう事を再度伝え、他利用者様の送迎に関しても、送迎の時間帯を再確認、大幅に変更が必要となった場合は、自分の意思で勝手に判断できず、ケアマネジャーやが家族と相談し決定しないとしない事を指導。

・ 12月の事故に関しましては、利用者様を送り届けた時に、送迎車が利用者様のご主人の車に接触してしまいました。ご主人様と話し合いはしましたが、近くにいた家族には伝わってなく、御長男様より謝罪がなかったと連絡。会社にも報告が入ってなかったため、お叱りを受けました。事故報告に関しまして指導ができていなかったため、事故報告マニュアル、送迎時の事故対応マニュアルについて研修指導をしました。

指導の足りない部分等を、再確認でき、必要な指導に気づかせていただけました。特に新人の職員が入った時には、研修も必要になります。今後、こんなことがあって

はならないですが、万が一、何かありましたらご連絡いただけたら幸いです。今後も、適時研修を行い、従業員一人一人があるべき姿を把握できるよう再確認を続けていきます。

## 8、認知症カフェについて

日程：毎月第2・第4日曜日

時間：9：00～14：00

### 《目的》

認知症家族を抱え日々の生活の中での困りごと、介護保険のサービスを使いたいけどどうしたらいいのかわからない等の相談の場。また、サービス利用の入り口としての利用、談話を楽しむ、同じ認知症家族を抱えた悩みを分かち合う等、利用の理由は様々。

現在は、認知症とは関係なく、飲食を楽しみに来ている方がほとんどです。利用者様に関しましては、送迎をサービスでさせていただいています。日曜日の朝、モーニングに出かけ、いつもの常連と他愛のない会話を楽しんでいます。喫茶さくらは、介護相談もできる喫茶店として営業しています。また、介護が必要になり、なかなか外食を楽しめなくなってしまった家族が、誰にも遠慮なく外食を楽しめる場所でもあると考えております。家族がこうなったからと全てをあきらめてしまうのではなく、家族自身にも、希望をもてる方法を一緒に考えていける場所にしていきたいと考えています。

現在は利用者様に関しましては、送迎をサービスでさせていただいております。利用者様以外でも片道50円にてさせていただきます。ボランティアで成り立っていますが、現在、高校生女性2人、職員3人の5名でやっています。同業者様、ご近所様、利用者様、相談者など、様々な方の憩いの場となり賑わっています。お休みの日曜日に家族の方が買い物に行ったり、一休みしたりのためにご利用いただくこともあります。家族に介護が必要な方が出て、介護する家族が自分の時間を諦めなくてはならない。家族での外食が難しい。いろんなことを諦めないとならなくなります。ほんのわずかな時間ですが、そんな方が充実した時間を作っていただくための利用でもよいと考えています。こんな事なんて遠慮せずに、何でも相談して下さい。何らかの方法を一緒に考えていけたらと思います。

## 9、意見交換と評価

皆様、ご質問やご意見がございましたらよろしくお願ひいたします。

…………意見交換会…………

ご家族様：先ほど、お泊りの話がありましたが、やっているのでしょうか？

事業所：介護保険外での利用なので、金額は高くなりますが、ご家族様の緊急時の対応として行っています。現在は、ご利用された方はいませんが、ご家族の病気や冠婚葬祭、疲れ切ってしまった時、など。急ぎの時に、介護保険では対応できないことも多い為、介護保険外となっております。夕食、朝食込み、翌日デイサービスを利用させていただく事が条件となりますが、7千円にて受け付けています。どんな状況であっても、ご家族様にも、ご本人の人生があって、それを諦めてはならないと考えています。どうしても無い時は、私たちがご家族様の代わりに大切な方と過ごさせていただきます。

ご家族：災害時の営業はどこまでですか？

事業所：行政から停止指示が出た場合は別ですが、基本的にはお休みになりません。ご家族の方の判断で休んでいただく事は可能です。その際には連絡を下さい。というのも、独居の方ですと、災害時、自宅にて状況を見て過ごすことが安全ではない場合もあります。事業所が崩壊、道路の状況で自宅まで行けないなどのどうしようもない事情がなければ、一緒にいて見守りができた方が安心だと考えます。ご家族様も暴風警報で仕事が休みになる方は少ないと思います。送迎が遅れることもあると予想されますが、お迎えに行かせていただきます。万が一、道路の状況や建物の崩壊等でお迎えに行けない場合は、連絡をさせていただきます。その際には、独居、日中独居の方に関してはケアマネジャーと連携をとり、対応させていただきます。

本日はありがとうございました。本日の意見を参考に今後もより一層質の高い介護サービスの提供に尽力して参りますので、引き続き宜しくお願い申し上げます。

また、半年後には、今回のように会議を開催します。お時間が許されるようせしたら、参加いただけると幸いです。